



北区立さくらだこども園

さくらだこども園に入園し、1ヶ月が経とうとしています。少しずつではありますが、子どもたちは、毎日こども園に来るということや、園での生活が分かってきて、自分のしたい遊びを楽しんだり、お気に入りの場所を見つけて安心したりする姿が見られるようになりました。初めは不安で泣いていた子ども、保育者に抱っこされたり、そばにいたりするうちに気持ちが落ち着いて安心して過ごしています。また、保育者と一緒に手遊びをしたり踊ったりすることを楽しみ、笑顔が増えてきました。

子どもたちが“こども園って楽しいな”と感じ、安心して過ごすことができるように一人一人の気持ちに寄り添い、受け止めながら関わっていきたいと思います。

子どもたちの様子



ご飯ができた!



いい匂いがする!



一本橋に挑戦!



だんごむしだ!

クヌギの庭で…

はな組が戸外でも落ち着いて遊ぶことができるように、6月頃までは「クヌギの庭」を中心に外遊びをします。保育者と一緒に走ったり、低めの一本橋でバランスをとって歩いたりして体をたくさん動かして遊ぶ子、砂場でお皿や鍋に砂を入れ食べ物に見立ててままごとを楽しむ子、花壇の花や庭に咲く花々・木の実・アリやダンゴムシなどを見つけて自然との関わりを喜ぶ子など、好きなことや楽しいと感じていることは様々です。

子どもたちの楽しんでいることを保育者も一緒に楽しんで、自分の好きなことに十分に取り組みながら、安心して遊べるようにしています。

園内探検

こども園がどんなところかを知り、安心して過ごせるように、園庭や他学年の保育室、年長組テラスなどの園内を探検しています。

年長組テラスには、5歳児が飼育しているモルモットやカメがいます。「かわいいね」「ご飯食べているね」と言いながら、関心をもってよく見えています。ぜひ、登降園時にお子さんと一緒に見てみてください。



かめさん
かわいいね♪

列車に乗って
探検に出発!



先生と一緒に…

簡単な手遊びやリズム体操を楽しんでいます。はじめは見ているだけの子ども、繰り返し行ううちに、まねして“やってみよう”と動き出す姿が見られます。してみたら楽しかったと感じて、自分から楽しんだり、先生と一緒に歌を歌ったり踊ったりしてみようとしたりする様子が見られます。

今おさえない生活習慣

手洗い

子どもたちの様子を見ていると、泡石けんを付けた後、手をこすらずに洗い流している様子が見られます。すぐに流してしまえば、石けんの意味がありません。水で流す前に、よくこすって洗うことを伝えていきたいと思えます。ご家庭でも、丁寧に洗えるよう、見守ったりやり方を教えたりしてください。



おねがい



◇身支度について

保護者の方と一緒に朝や帰りの支度をしているお子さんが多いと思えますが、少しずつ自分で身支度をするようにしていきたいと考えています。5月13日から、コップとタオルはお子さんが自分で準備をするので、朝はリュックに入れたままにしてください。朝夕の忙しい時間ですが、いずれお子さんが自分一人でもできるように、今からお子さんと一緒にリュックから出し入れしたり、置き場所を確認したりしながら、身支度をするようにしていきましょう。

◇着替え袋にビニール袋を…

濡れたり、汚れたりした洋服は、かごにセットしてある袋ではなく、別にビニール袋に入れて持ち帰ります。廊下にある着替え袋の中には、必ずビニール袋(記名)を2、3枚入れておいてください。

◇17:50以降の降園について

17:50以降にお迎えに来た方は、みんなの部屋から入り、お子さんを迎え、みんなの部屋からの降園をお願いします。(日によって、みんなの部屋やホール、保育室で過ごしています)

◇オムツからパンツへの移行について

GWなどの連休は、ご家庭でパンツに挑戦するチャンスです。お忙しいとは思いますが、ぜひ、短い時間からでも挑戦できるようにしてみてください。6月25日からプール遊びが始まります。日中にオムツを使っているお子さんはプールに入れませんが、それまでにはパンツに移行できるようにしていきましょう。



おたんじょうび おめでとう!